

海外との取引等を巡る現状と展望に関するアンケート

調査結果

I. 調査の概要

1. 調査の目的

わが国では、最近、貿易収支は赤字基調で推移し、このままでは経常収支の赤字が定着するのではないかという懸念の声が上がっている。経常収支は、事業における海外との取引をはじめ、海外投資活動や外国人観光客への商品・サービスの提供など幅広い経済活動が総合的に集積した結果を反映するものである。

本会では、事業活動の変化と経常収支の赤字化の間に何か深い関係があるのではないかという考えから調査研究を進めており、その一環として企業経営に携わる方々に考えをお伺いするために、本アンケートを実施した。

2. 主たる調査事項

- ・円安の事業への影響について
- ・輸出の数量や価格の変化について
- ・輸入の数量や価格の変化について
- ・海外品の国内への浸透状況について
- ・顧客、取引先および競争相手等の変化について
- ・海外投資および海外生産について
- ・(特別の質問) 外国人の国内観光について

3. 調査期間

平成 26 年 10 月下旬～平成 26 年 11 月中旬

4. 回答状況

発送先数：663 社、 回答総数：200 社、 回答率：30.2%

5. 回答者の属性

①業種

業種	回答数	構成比
建設業	27	13.5%
製造業	71	35.5%
非製造業	102	51.0%

②資本金

資本金	回答数	構成比
1億円未満	26	13%
1～10億円未満	43	22%
10～50億円未満	37	19%
50～100億円未満	19	10%
100～500億円未満	38	19%
500億円以上	34	17%
該当しない	3	2%

③売上高

売上高	回答数	構成比
100億円未満	39	20%
100～500億円未満	48	24%
500～1000億円未満	24	12%
1,000～5,000億円未満	42	21%
5,000～1兆円未満	12	6%
1兆円以上	28	14%
該当しない	7	4%

④従業員数

従業員数	回答数	構成比
300人未満	41	21%
300～1,000人未満	52	26%
1,000～5,000人未満	70	35%
5,000～10,000人未満	11	6%
10,000人以上	26	13%

⑤本社所在地

本社所在地	回答数	構成比
中部圏	145	73%
東京圏	50	25%
関西圏	5	3%
その他	0	0%

II. 調査の結果

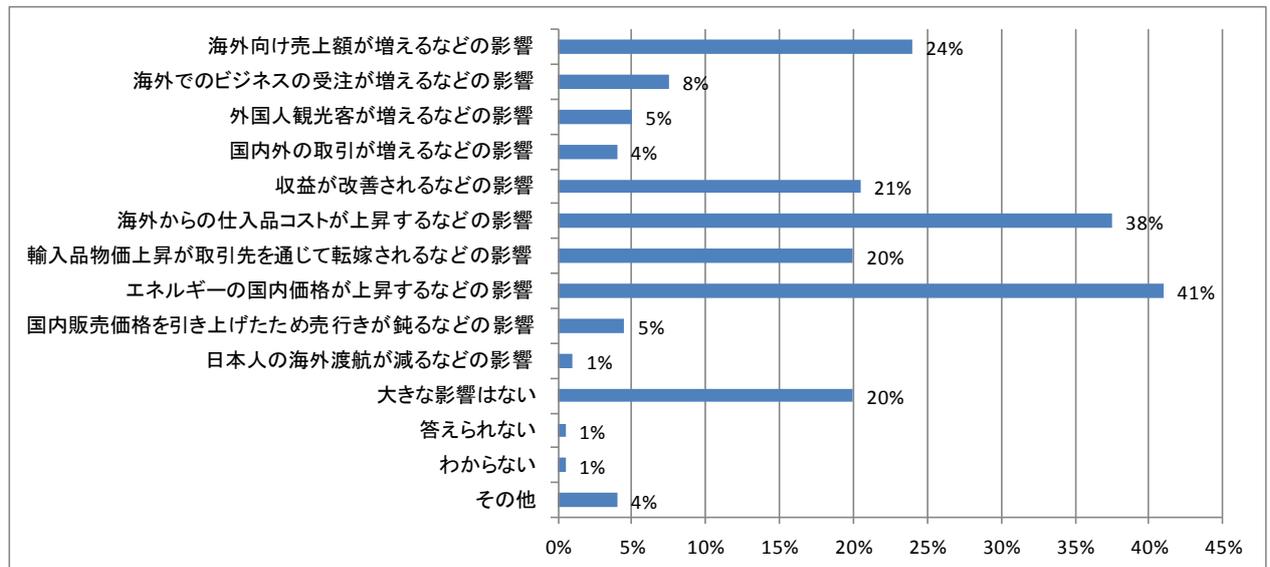
セクション1. 円安の事業への影響について

Q1：円高是正によって、貴方の事業はどのような影響を受けたかをお教え下さい。(いくつでも)

【回答】

- ・円高是正によるメリットとしては「海外向け売上額が増えるなどの影響」、「収益が改善されるなどの影響」を挙げる企業が多い。
- ・デメリットとしては「海外からの仕入品コストが上昇するなどの影響」、「エネルギーの国内価格が上昇するなどの影響」を挙げる企業が多い。特に製造業では、それぞれの回答が63%にのぼり、他の産業に比べて影響の強さが窺える。
- ・どちらかと言えば、デメリットを挙げる企業の方が多い。

選択肢	回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 海外向け売上額が増えるなどの影響	24%	0%	48%	14%
2 海外でのビジネスの受注が増えるなどの影響	8%	0%	15%	4%
3 外国人観光客が増えるなどの影響	5%	0%	0%	10%
4 国内外の取引が増えるなどの影響	4%	0%	7%	3%
5 収益が改善されるなどの影響	21%	4%	42%	10%
6 海外からの仕入品コストが上昇するなどの影響	38%	30%	63%	22%
7 輸入品物価上昇が取引先を通じて転嫁されるなどの影響	20%	19%	32%	12%
8 エネルギーの国内価格が上昇するなどの影響	41%	41%	63%	25%
9 国内販売価格を引き上げたため売行きが鈍るなどの影響	5%	0%	1%	8%
10 日本人の海外渡航が減るなどの影響	1%	0%	0%	2%
11 大きな影響はない	20%	33%	7%	25%
12 答えられない	1%	0%	0%	1%
13 わからない	1%	4%	0%	0%
14 その他	4%	4%	0%	7%
99 回答者に該当しない	7%	11%	0%	10%



セクション2. 輸出の数量や価格の変化について

Q2：円高是正が始まって以降、貴方は事業で輸出を行ったかどうかをお教え下さい。（一つだけ）

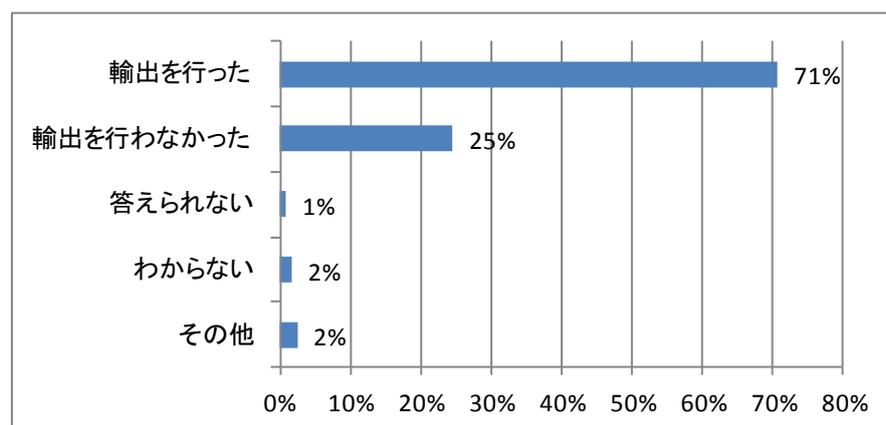
（なお、直接、あるいは商社等代行者経由、または取引先経由などを問わず実質的に輸出を行ったか否かでお答え下さい。）

【回答】

・「輸出を行った」企業が多い。特に製造業では約8割が輸出を行った。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 輸出を行った	89	8	50	31	46%	30%	70%	32%
2 輸出を行わなかった	31	6	12	13	16%	22%	17%	13%
3 答えられない	1	0	0	1	1%	0%	0%	1%
4 わからない	2	1	0	1	1%	4%	0%	1%
5 その他	3	0	3	0	2%	0%	4%	0%
99 回答者に該当しない	69	12	6	51	35%	44%	8%	53%
合計	195	27	71	97				

選択肢	「99」を除いた回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 輸出を行った	71%	53%	77%	67%
2 輸出を行わなかった	25%	40%	18%	28%
3 答えられない	1%	0%	0%	2%
4 わからない	2%	7%	0%	2%
5 その他	2%	0%	5%	0%



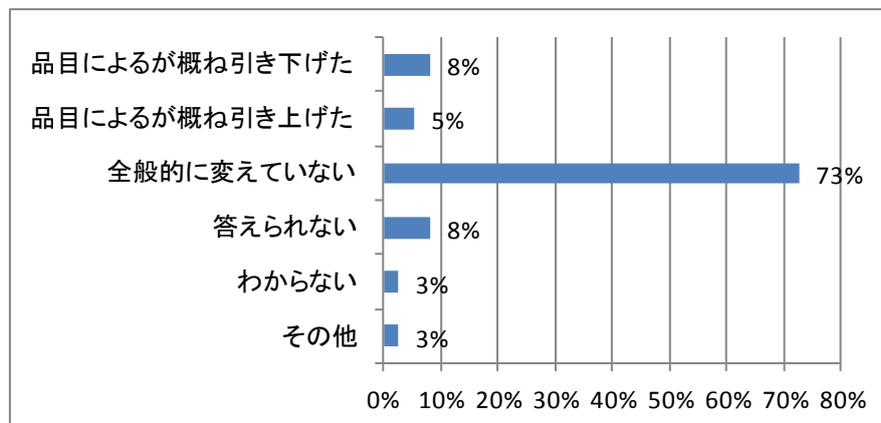
Q 3 : 円高是正が始まって以降とそれ以前とを比べ、貴方は輸出品・サービス等の外貨建て価格をどのように変えられたかをお教え下さい。(一つだけ)

【回答】

・輸出品・サービス品等の外貨建て価格については、「全般的に変えていない」企業が多い。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 品目によるが概ね引き下げた	9	1	7	1	5%	4%	10%	1%
2 品目によるが概ね引き上げた	6	0	5	1	3%	0%	7%	1%
3 全般的に変えていない	80	6	44	30	41%	22%	63%	31%
4 答えられない	9	1	2	6	5%	4%	3%	6%
5 わからない	3	3	0	0	2%	11%	0%	0%
6 その他	3	1	1	1	2%	4%	1%	1%
99 回答者に該当しない	83	15	11	57	43%	56%	16%	59%
合計	193	27	70	96				

選択肢	「99」を除いた回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 品目によるが概ね引き下げた	8%	8%	12%	3%
2 品目によるが概ね引き上げた	5%	0%	8%	3%
3 全般的に変えていない	73%	50%	75%	77%
4 答えられない	8%	8%	3%	15%
5 わからない	3%	25%	0%	0%
6 その他	3%	8%	2%	3%



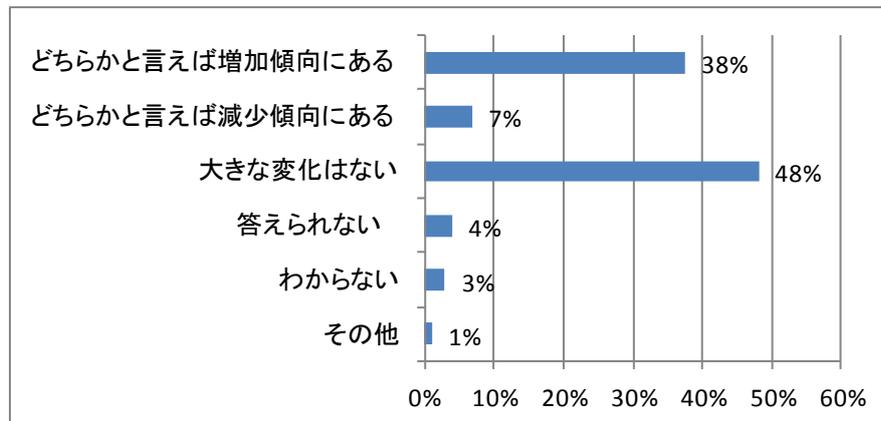
Q 4：円高是正が始まって以降とそれ以前とを比べ、貴方の輸出額はどのように変化したかをお教え下さい。(一つだけ)

【回答】

- ・輸出額について「大きな変化はない」との回答が最も多いが、次に多いのが「どちらかと言えば増加傾向にある」との回答である。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 どちらかと言えば増加傾向にある	39	0	21	18	20%	0%	30%	19%
2 どちらかと言えば減少傾向にある	7	2	3	2	4%	7%	4%	2%
3 大きな変化はない	50	4	35	11	26%	15%	50%	11%
4 答えられない	4	1	0	3	2%	4%	0%	3%
5 わからない	3	2	0	1	2%	7%	0%	1%
6 その他	1	0	0	1	1%	0%	0%	1%
99 回答者に該当しない	89	18	11	60	46%	67%	16%	63%
合計	193	27	70	96				

選択肢	「99」を除いた回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 どちらかと言えば増加傾向にある	38%	0%	36%	50%
2 どちらかと言えば減少傾向にある	7%	22%	5%	6%
3 大きな変化はない	48%	44%	59%	31%
4 答えられない	4%	11%	0%	8%
5 わからない	3%	22%	0%	3%
6 その他	1%	0%	0%	3%

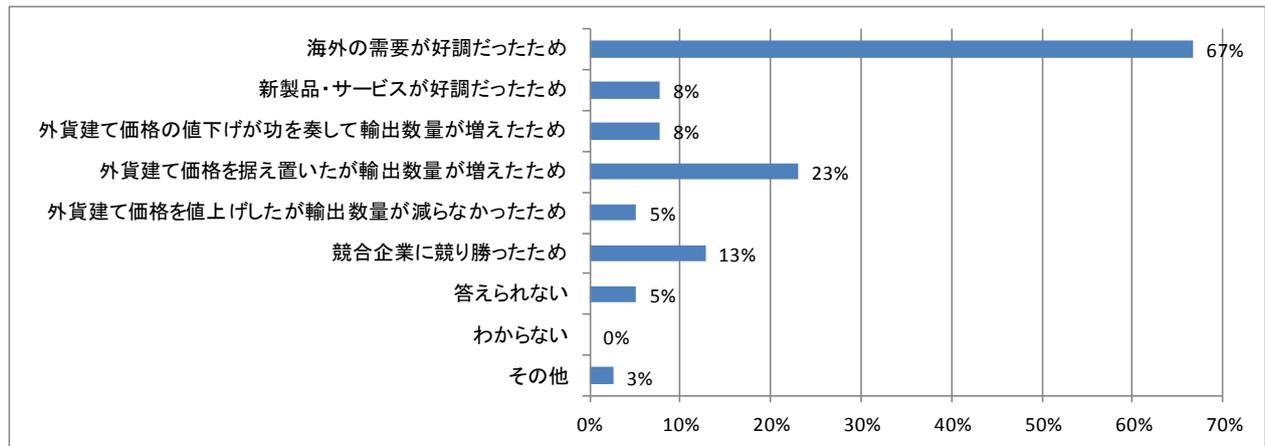


Q5：【Q4で「1」を選択した方】どのような理由によるものですか（いくつでも）

【回答】

・「輸出額が増加傾向にある」理由として、「海外の需要が好調だったため」との回答が多い。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 海外の需要が好調だったため	26	0	16	10	67%	0%	76%	56%
2 新製品・サービスが好調だったため	3	0	1	2	8%	0%	5%	11%
3 外貨建て価格の値下げが功を奏して輸出数量が増えたため	3	0	1	2	8%	0%	5%	11%
4 外貨建て価格を据え置いたが輸出数量が増えたため	9	0	6	3	23%	0%	29%	17%
5 外貨建て価格を値上げしたが輸出数量が減らなかったため	2	0	1	1	5%	0%	5%	6%
6 競合企業に競り勝ったため	5	0	5	0	13%	0%	24%	0%
7 答えられない	2	0	0	2	5%	0%	0%	11%
8 わからない	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
9 その他	1	0	0	1	3%	0%	0%	6%

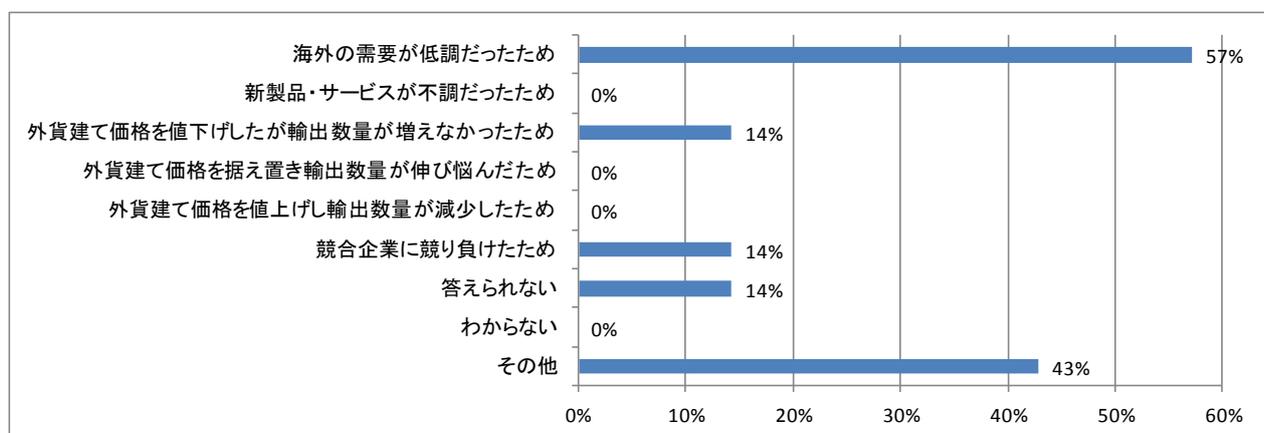


Q6：【Q4で「2」を選択した方】どのような理由によるものですか（いくつでも）

【回答】

- ・「輸出額が減少傾向にある理由」として、「海外の需要が低調だったため」との回答が多い。
- ・製造業では、「外貨建て価格を値下げしたが輸出数量が増えなかったため」との回答も多い。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 海外の需要が低調だったため	4	2	1	1	57%	100%	33%	50%
2 新製品・サービスが不調だったため	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
3 外貨建て価格を値下げしたが輸出数量が増えなかったため	1	0	1	0	14%	0%	33%	0%
4 外貨建て価格を据え置き輸出数量が伸び悩んだため	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
5 外貨建て価格を値上げし輸出数量が減少したため	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
6 競合企業に競り負けたため	1	1	0	0	14%	50%	0%	0%
7 答えられない	1	0	1	0	14%	0%	33%	0%
8 わからない	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
9 その他	3	1	1	1	43%	50%	33%	50%

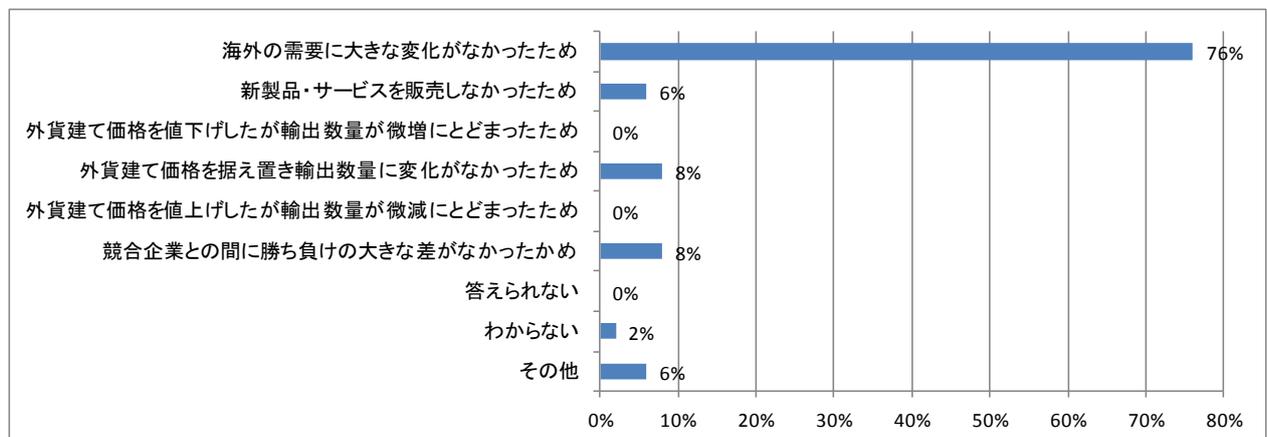


Q7：【Q4で「3」を選択した方】どのような理由によるものですか（いくつでも）

【回答】

- ・輸出額に「大きな変化がない」理由として、「海外の需要に大きな変化がなかったため」との回答が多く、約8割にのぼる。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 海外の需要に大きな変化がなかったため	38	4	27	7	76%	100%	77%	64%
2 新製品・サービスを販売しなかったため	3	0	3	0	6%	0%	9%	0%
3 外貨建て価格を値下げしたが輸出数量が微増にとどまったため	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
4 外貨建て価格を据え置き輸出数量に変化がなかったため	4	0	3	1	8%	0%	9%	9%
5 外貨建て価格を値上げしたが輸出数量が微減にとどまったため	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
6 競合企業との間に勝ち負けの大きな差がなかったため	4	0	1	3	8%	0%	3%	27%
7 答えられない	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
8 わからない	1	0	0	1	2%	0%	0%	9%
9 その他	3	0	3	0	6%	0%	9%	0%



セクション3. 輸入の数量や価格の変化について

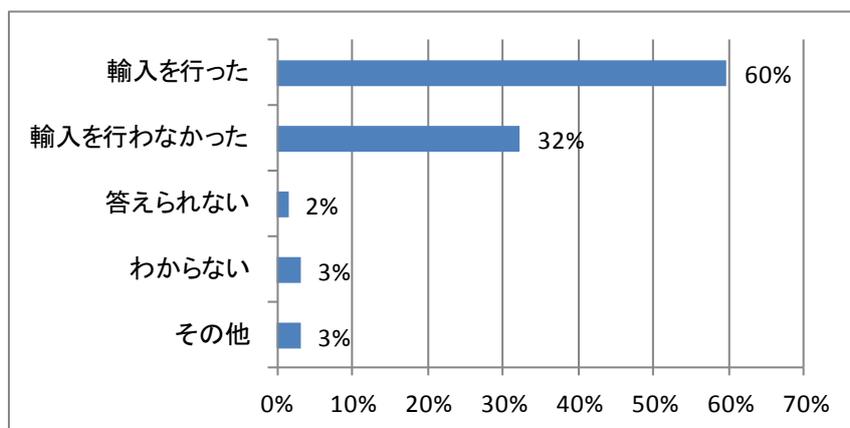
Q8：円高是正が始まって以降、貴方は事業で輸入を行ったかどうかをお教え下さい。(一つだけ)

【回答】

- ・「輸入を行った」企業が多い。特に製造業では66%が輸入を行った。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 輸入を行った	74	2	43	29	38%	7%	61%	30%
2 輸入を行わなかった	40	10	16	14	21%	37%	23%	14%
3 答えられない	2	1	1	0	1%	4%	1%	0%
4 わからない	4	2	1	1	2%	7%	1%	1%
5 その他	4	0	4	0	2%	0%	6%	0%
99 回答者に該当しない	70	12	5	53	36%	44%	7%	55%
合計	194	27	70	97				

選択肢	「99」を除いた回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 輸入を行った	60%	13%	66%	66%
2 輸入を行わなかった	32%	67%	25%	32%
3 答えられない	2%	7%	2%	0%
4 わからない	3%	13%	2%	2%
5 その他	3%	0%	6%	0%



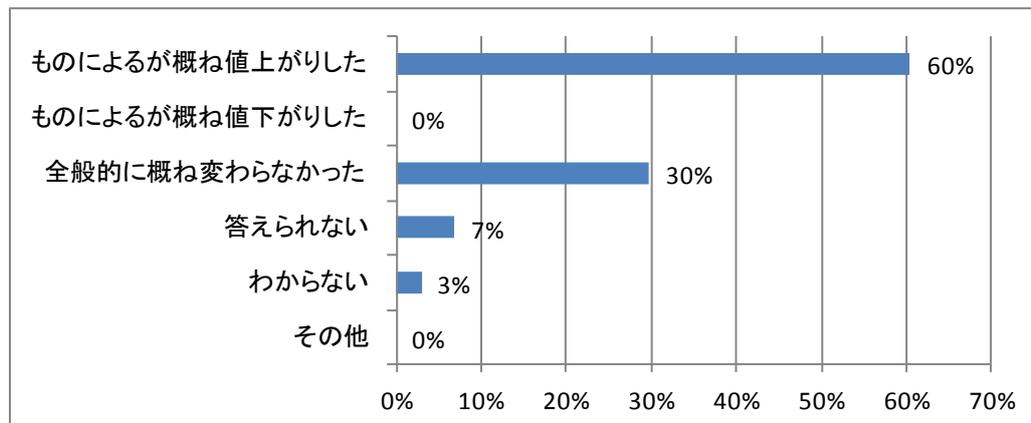
Q 9：円高是正が始まって以降とそれ以前とを比べ、貴方の輸入品・サービス等の価格は円ベースでどのように変化したかをお教え下さい。(一つだけ)

【回答】

・円ベースでの輸入品・サービス等の価格について、「ものによるが概ね値上がりした」との回答が多い。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 ものによるが概ね値上がりした	61	4	40	17	31%	15%	57%	18%
2 ものによるが概ね値下がりした	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
3 全般的に概ね変わらなかった	30	4	12	14	15%	15%	17%	14%
4 答えられない	7	0	2	5	4%	0%	3%	5%
5 わからない	3	1	2	0	2%	4%	3%	0%
6 その他	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
99 回答者に該当しない	93	18	14	61	48%	67%	20%	63%
合計	194	27	70	97				

選択肢	「99」を除いた回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 ものによるが概ね値上がりした	60%	44%	71%	47%
2 ものによるが概ね値下がりした	0%	0%	0%	0%
3 全般的に概ね変わらなかった	30%	44%	21%	39%
4 答えられない	7%	0%	4%	14%
5 わからない	3%	11%	4%	0%
6 その他	0%	0%	0%	0%



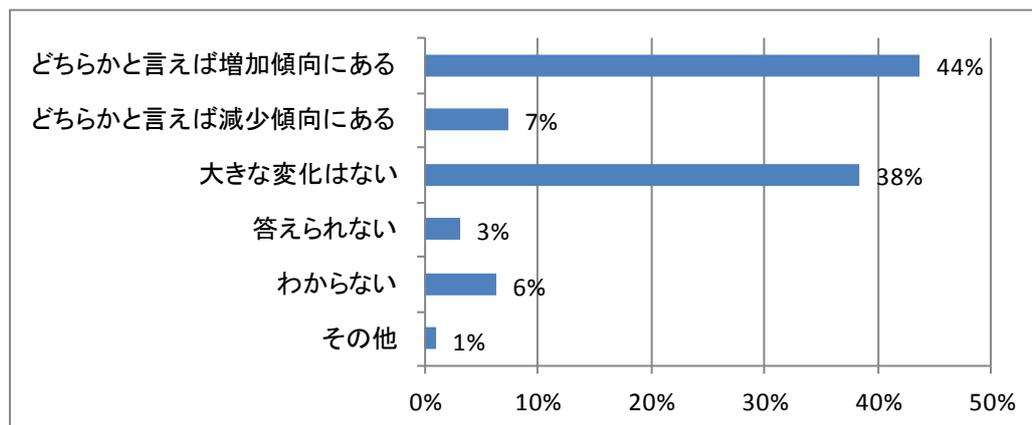
Q10：円高是正が始まって以降とそれ以前とを比べ、貴方の輸入額は円ベースでどのように変化しましたかをお教え下さい。(一つだけ)

【回答】

- ・円ベースでの輸入額について、「どちらかと言えば増加傾向にある」との回答が多い。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 どちらかと言えば増加傾向にある	41	1	29	11	21%	4%	41%	11%
2 どちらかと言えば減少傾向にある	7	0	1	6	4%	0%	1%	6%
3 大きな変化はない	36	3	22	11	19%	11%	31%	11%
4 答えられない	3	0	1	2	2%	0%	1%	2%
5 わからない	6	2	3	1	3%	7%	4%	1%
6 その他	1	0	0	1	1%	0%	0%	1%
99 回答者に該当しない	99	21	14	64	51%	78%	20%	67%
合計	193	27	70	96				

選択肢	「99」を除いた回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 どちらかと言えば増加傾向にある	44%	17%	52%	34%
2 どちらかと言えば減少傾向にある	7%	0%	2%	19%
3 大きな変化はない	38%	50%	39%	34%
4 答えられない	3%	0%	2%	6%
5 わからない	6%	33%	5%	3%
6 その他	1%	0%	0%	3%

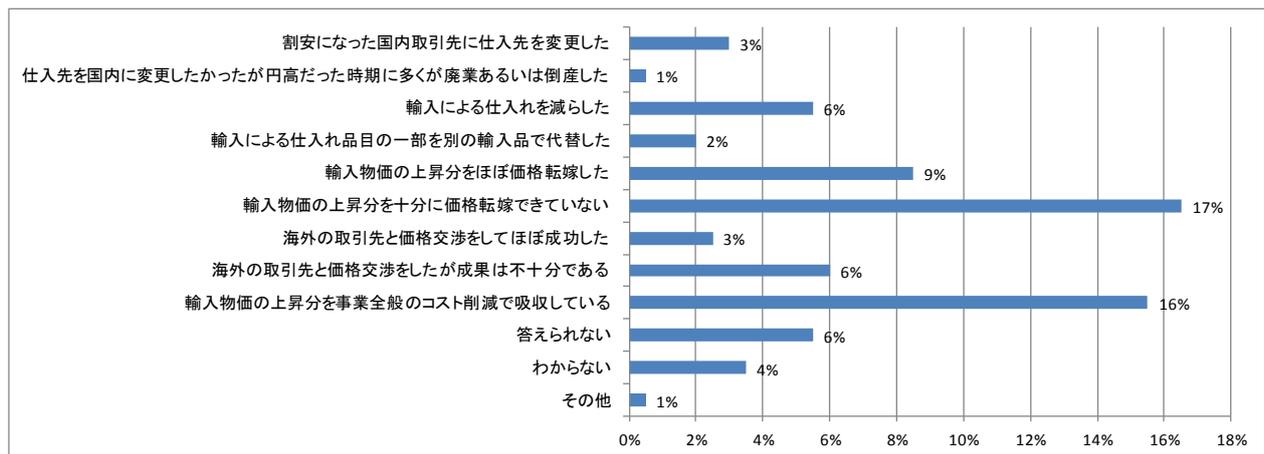


Q11：輸入品価格上昇にどう対処されたか、貴方の対応状況をお教え下さい。(いくつでも)

【回答】

- ・輸入品価格上昇への対処について、「輸入物価の上昇分を十分に価格転嫁できていない」、「輸入物価の上昇分を事業全般のコスト削減で吸収している」との回答が多く、価格上昇分を価格転嫁できた企業は少ないことが窺える。

選択肢	回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 割安になった国内取引先に仕入先を変更した	3%	4%	4%	2%
2 仕入先を国内に変更したかったが円高だった時期に多くが廃業あるいは倒産した	1%	0%	0%	1%
3 輸入による仕入れを減らした	6%	0%	8%	5%
4 輸入による仕入れ品目の一部を別の輸入品で代替した	2%	4%	3%	1%
5 輸入物価の上昇分をほぼ価格転嫁した	9%	7%	11%	7%
6 輸入物価の上昇分を十分に価格転嫁できていない	17%	7%	28%	11%
7 海外の取引先と価格交渉をしてほぼ成功した	3%	0%	4%	2%
8 海外の取引先と価格交渉をしたが成果は不十分である	6%	4%	11%	3%
9 輸入物価の上昇分を事業全般のコスト削減で吸収している	16%	7%	30%	8%
10 答えられない	6%	0%	6%	7%
11 わからない	4%	11%	3%	2%
12 その他	1%	0%	1%	0%



セクション4. 海外品の国内への浸透状況について

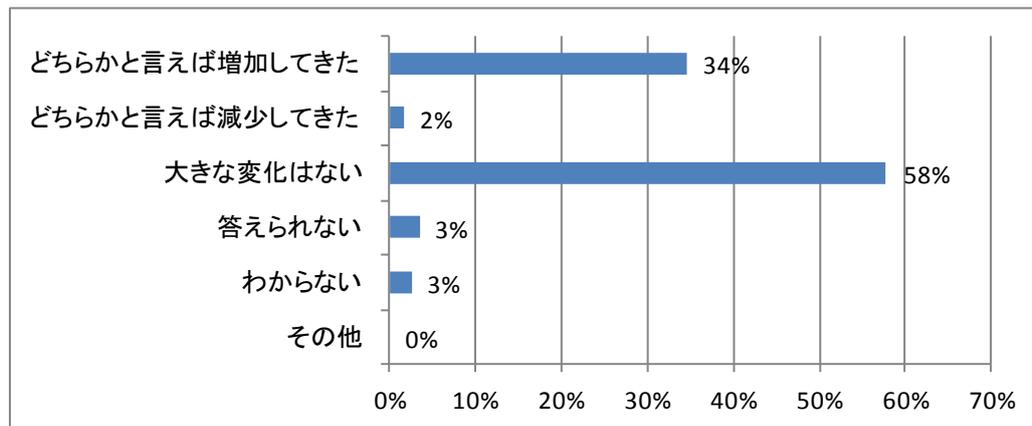
Q12: ここ数年間について、貴方が取り扱われる商品の品揃えに占める海外品の割合が、どのように変化してきたかをお教え下さい。(一つだけ)

【回答】

- 商品に占める海外品の割合について、「大きな変化はない」との回答が最も多いが、次に多いのが「どちらかと言えば増加してきた」との回答である。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 どちらかと言えば増加してきた	40	2	19	19	21%	7%	27%	20%
2 どちらかと言えば減少してきた	2	0	0	2	1%	0%	0%	2%
3 大きな変化はない	67	9	38	20	34%	33%	54%	21%
4 答えられない	4	0	0	4	2%	0%	0%	4%
5 わからない	3	1	1	1	2%	4%	1%	1%
6 その他	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
99 回答者に該当しない	79	15	13	51	41%	56%	18%	53%
合計	195	27	71	97				

選択肢	「99」を除いた回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 どちらかと言えば増加してきた	34%	17%	33%	41%
2 どちらかと言えば減少してきた	2%	0%	0%	4%
3 大きな変化はない	58%	75%	66%	43%
4 答えられない	3%	0%	0%	9%
5 わからない	3%	8%	2%	2%
6 その他	0%	0%	0%	0%



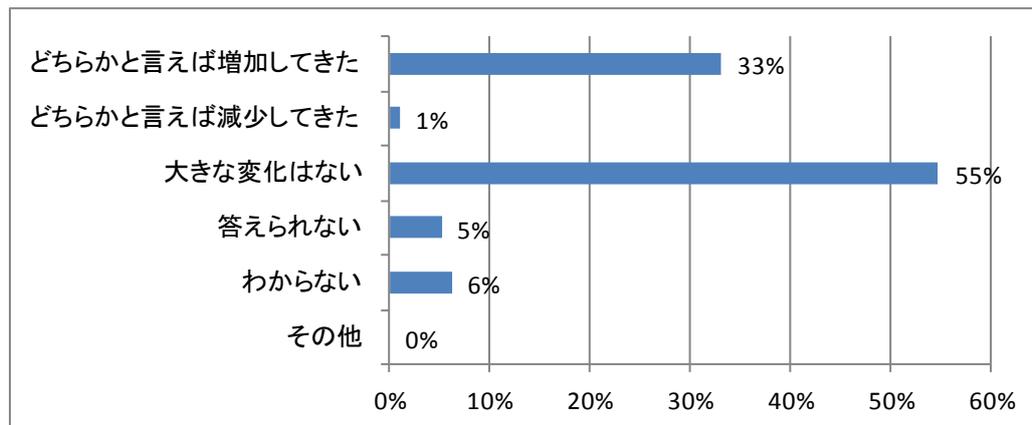
Q13：ここ数年間について、貴方が国内で生産される製品の部材に占める海外品の割合が、どのように変化してきたかをお教え下さい。（一つだけ）

【回答】

- 国内で生産される製品の部材に占める海外品の割合について、「どちらかと言えば増加してきた」との回答が多い。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 どちらかと言えば増加してきた	32	1	24	7	16%	4%	34%	7%
2 どちらかと言えば減少してきた	1	0	0	1	1%	0%	0%	1%
3 大きな変化はない	53	7	33	13	27%	26%	47%	13%
4 答えられない	5	0	0	5	3%	0%	0%	5%
5 わからない	6	1	2	3	3%	4%	3%	3%
6 その他	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
99 回答者に該当しない	97	18	11	68	50%	67%	16%	70%
合計	194	27	70	97				

選択肢	「99」を除いた回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 どちらかと言えば増加してきた	33%	11%	41%	24%
2 どちらかと言えば減少してきた	1%	0%	0%	3%
3 大きな変化はない	55%	78%	56%	45%
4 答えられない	5%	0%	0%	17%
5 わからない	6%	11%	3%	10%
6 その他	0%	0%	0%	0%



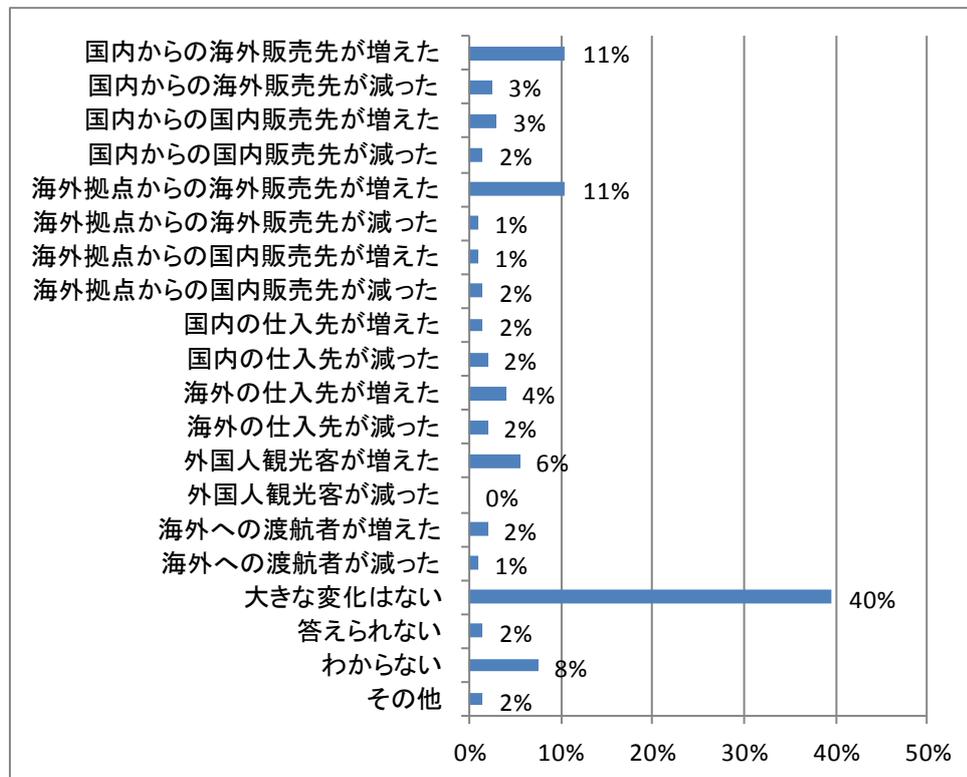
セクション5. 顧客、取引先および競争相手等の変化について

Q14: 円高是正が始まって以降とそれ以前とを比べ、貴方の顧客や取引先はどのように変化したかをお教え下さい。(いくつでも)

【回答】

- ・「国内からの海外販売先が増えた」、「海外拠点からの海外販売先が増えた」との回答が多く、円高是正により海外販売先が増えた傾向が窺える。

選択肢	回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 国内からの海外販売先が増えた	11%	0%	15%	10%
2 国内からの海外販売先が減った	3%	4%	3%	2%
3 国内からの国内販売先が増えた	3%	0%	3%	4%
4 国内からの国内販売先が減った	2%	0%	3%	1%
5 海外拠点からの海外販売先が増えた	11%	0%	20%	7%
6 海外拠点からの海外販売先が減った	1%	4%	0%	1%
7 海外拠点からの国内販売先が増えた	1%	0%	0%	2%
8 海外拠点からの国内販売先が減った	2%	0%	4%	0%
9 国内の仕入先が増えた	2%	4%	3%	0%
10 国内の仕入先が減った	2%	0%	4%	1%
11 海外の仕入先が増えた	4%	4%	4%	4%
12 海外の仕入先が減った	2%	0%	1%	3%
13 外国人観光客が増えた	6%	0%	0%	11%
14 外国人観光客が減った	0%	0%	0%	0%
15 海外への渡航者が増えた	2%	0%	1%	3%
16 海外への渡航者が減った	1%	0%	0%	2%
17 大きな変化はない	40%	56%	49%	28%
18 答えられない	2%	0%	1%	2%
19 わからない	8%	11%	11%	4%
20 その他	2%	0%	0%	3%

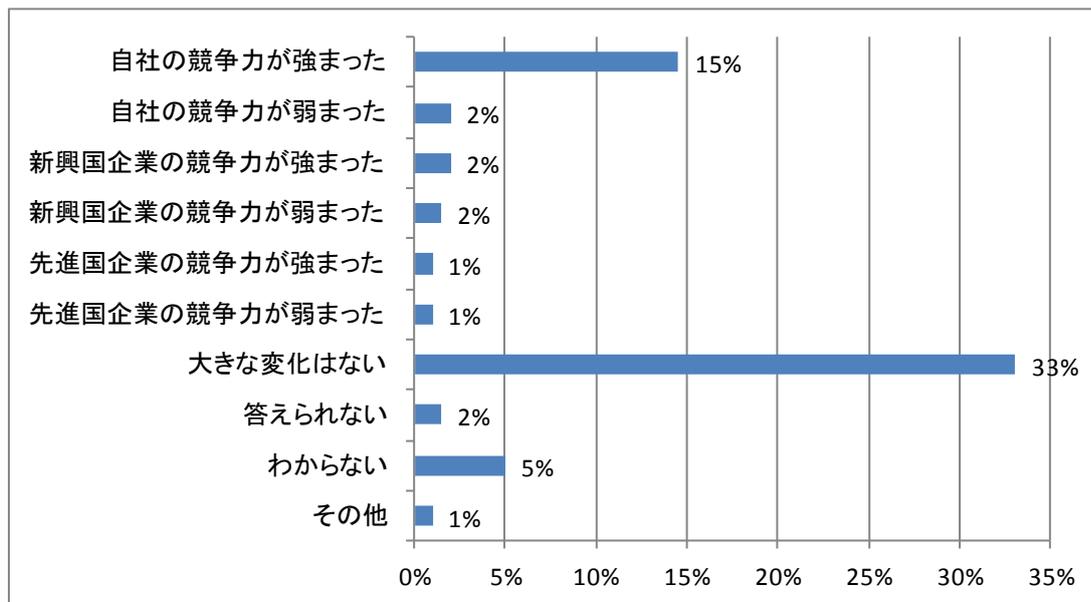


Q15：円高是正が始まって以降とそれ以前とを比べ、貴方の輸出における競合状況はどのように変化したかをお教え下さい。(いくつでも)

【回答】

- ・円高是正が始まって、「輸出における自社の競争力が強まった」との回答が多い。
- ・少数ではあるが、「新興国企業の競争力が強まった」との回答もあり、新興国企業への脅威が窺える。

選択肢	回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 自社の競争力が強まった	15%	0%	31%	7%
2 自社の競争力が弱まった	2%	7%	1%	1%
3 新興国企業の競争力が強まった	2%	4%	4%	0%
4 新興国企業の競争力が弱まった	2%	0%	3%	1%
5 先進国企業の競争力が強まった	1%	0%	3%	0%
6 先進国企業の競争力が弱まった	1%	0%	3%	0%
7 大きな変化はない	33%	37%	45%	24%
8 答えられない	2%	0%	1%	2%
9 わからない	5%	7%	8%	2%
10 その他	1%	0%	1%	1%



セクション6. 海外投資および海外生産について

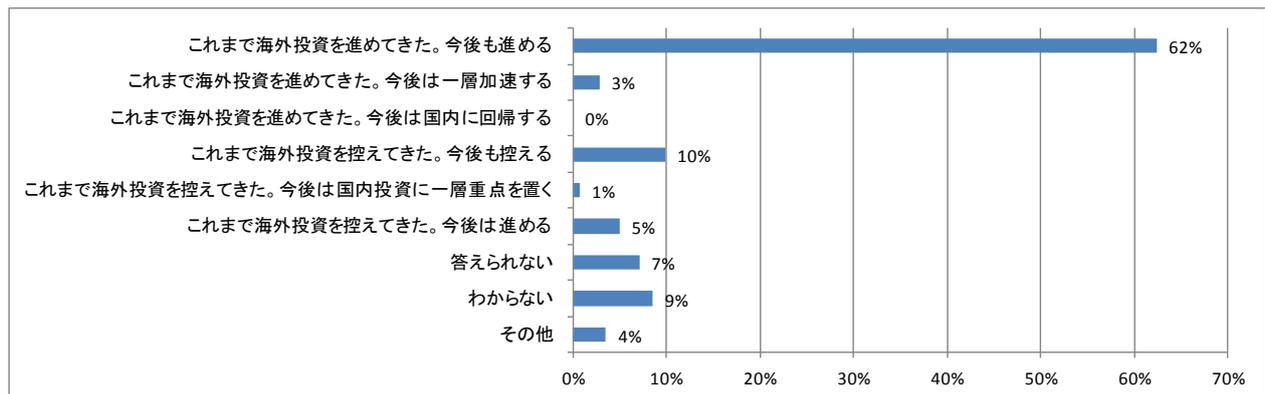
Q16：貴方の今後の海外投資活動の展望をお教え下さい。（一つだけ）

【回答】

- ・今後の海外投資活動の展望について、「これまで海外投資を進めてきた。今後も進める」との回答が多い。
- ・次に多い回答が「これまで海外投資を控えてきた。今後も控える」との回答となっている。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 これまで海外投資を進めてきた。今後も進める	88	9	45	34	45%	33%	63%	35%
2 これまで海外投資を進めてきた。今後は一層加速する	4	0	3	1	2%	0%	4%	1%
3 これまで海外投資を進めてきた。今後は国内に回帰する	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
4 これまで海外投資を控えてきた。今後も控える	14	5	3	6	7%	19%	4%	6%
5 これまで海外投資を控えてきた。今後は国内投資に一層重点を置く	1	0	0	1	1%	0%	0%	1%
6 これまで海外投資を控えてきた。今後は進める	7	1	1	5	4%	4%	1%	5%
7 答えられない	10	0	5	5	5%	0%	7%	5%
8 わからない	12	3	2	7	6%	11%	3%	7%
9 その他	5	0	4	1	3%	0%	6%	1%
99 回答者に該当しない	54	9	8	37	28%	33%	11%	38%
合計	195	27	71	97				

選択肢	「99」を除いた回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 これまで海外投資を進めてきた。今後も進める	62%	50%	71%	57%
2 これまで海外投資を進めてきた。今後は一層加速する	3%	0%	5%	2%
3 これまで海外投資を進めてきた。今後は国内に回帰する	0%	0%	0%	0%
4 これまで海外投資を控えてきた。今後も控える	10%	28%	5%	10%
5 これまで海外投資を控えてきた。今後は国内投資に一層重点を置く	1%	0%	0%	2%
6 これまで海外投資を控えてきた。今後は進める	5%	6%	2%	8%
7 答えられない	7%	0%	8%	8%
8 わからない	9%	17%	3%	12%
9 その他	4%	0%	6%	2%



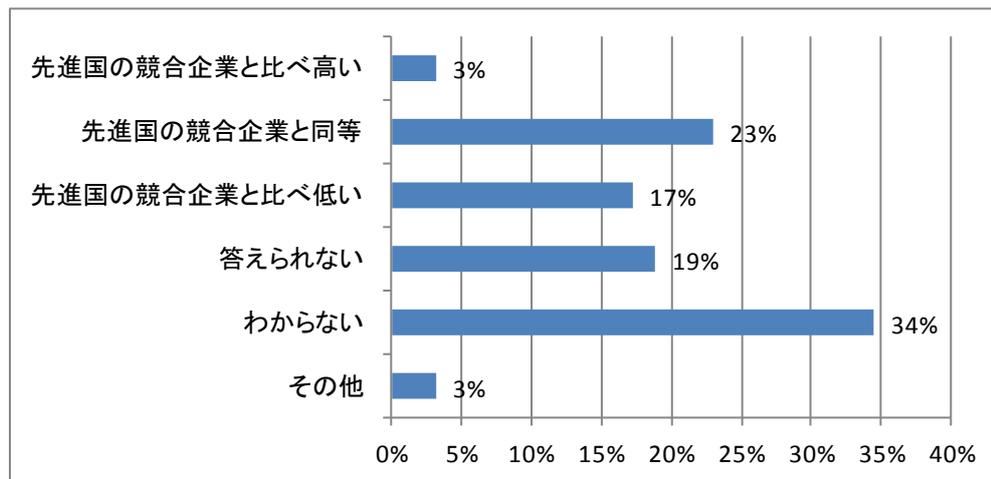
Q17：貴方の海外投資活動の収益性についての認識をお教え下さい（一つだけ）

【回答】

- ・海外投資活動の収益性について、「先進国の競合企業と同等」、「先進国の競合企業と比べ低い」との回答が多く、収益性は高くないことが窺える。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 先進国の競合企業と比べ高い	4	0	4	0	2%	0%	6%	0%
2 先進国の競合企業と同等	28	3	15	10	14%	11%	21%	10%
3 先進国の競合企業と比べ低い	21	4	10	7	11%	15%	14%	7%
4 答えられない	23	1	12	10	12%	4%	17%	10%
5 わからない	42	7	14	21	22%	26%	20%	22%
6 その他	4	0	2	2	2%	0%	3%	2%
99 回答者に該当しない	73	12	14	47	37%	44%	20%	48%
合計	195	27	71	97				

選択肢	「99」を除いた回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 先進国の競合企業と比べ高い	3%	0%	7%	0%
2 先進国の競合企業と同等	23%	20%	26%	20%
3 先進国の競合企業と比べ低い	17%	27%	18%	14%
4 答えられない	19%	7%	21%	20%
5 わからない	34%	47%	25%	42%
6 その他	3%	0%	4%	4%



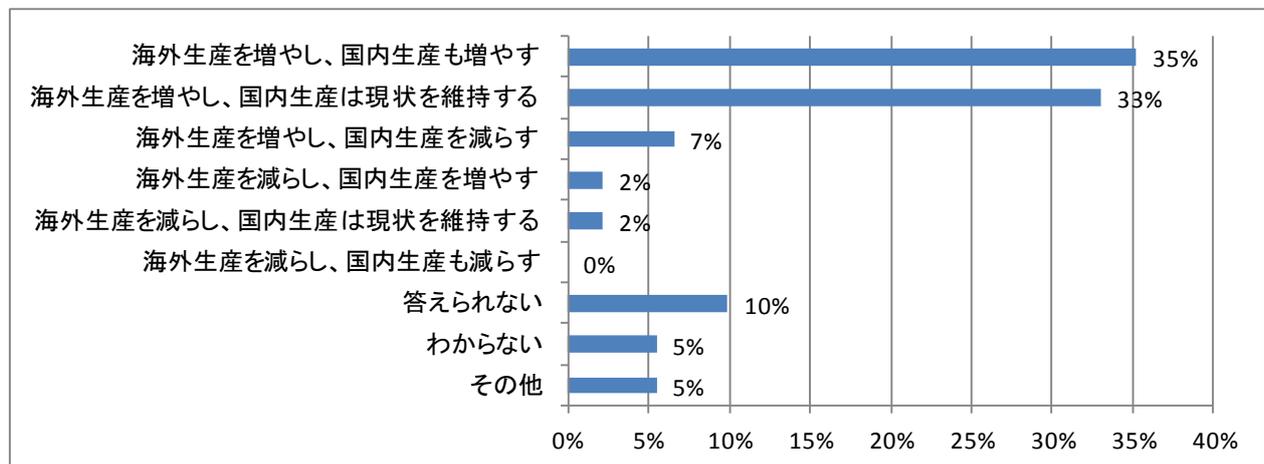
Q18：貴方の今後の海外生産と国内生産の関係の展望についてお教え下さい。(一つだけ)

【回答】

- ・「海外生産を増やし、国内生産も増やす」、「海外生産を増やし、国内生産は現状を維持する」との回答が同程度で多く、海外生産を増やす企業が多いことが窺える。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 海外生産を増やし、国内生産も増やす	32	3	23	6	16%	11%	32%	6%
2 海外生産を増やし、国内生産は現状を維持する	30	1	26	3	15%	4%	36%	3%
3 海外生産を増やし、国内生産を減らす	6	0	5	1	3%	0%	7%	1%
4 海外生産を減らし、国内生産を増やす	2	0	2	0	1%	0%	3%	0%
5 海外生産を減らし、国内生産は現状を維持する	2	1	1	0	1%	4%	1%	0%
6 海外生産を減らし、国内生産も減らす	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
7 答えられない	9	2	2	5	5%	7%	3%	5%
8 わからない	5	2	0	3	3%	7%	0%	3%
9 その他	5	2	2	1	3%	7%	3%	1%
99 回答者に該当しない	105	16	11	78	54%	59%	15%	80%
合計	196	27	72	97				

選択肢	「99」を除いた回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 海外生産を増やし、国内生産も増やす	35%	27%	38%	32%
2 海外生産を増やし、国内生産は現状を維持する	33%	9%	43%	16%
3 海外生産を増やし、国内生産を減らす	7%	0%	8%	5%
4 海外生産を減らし、国内生産を増やす	2%	0%	3%	0%
5 海外生産を減らし、国内生産は現状を維持する	2%	9%	2%	0%
6 海外生産を減らし、国内生産も減らす	0%	0%	0%	0%
7 答えられない	10%	18%	3%	26%
8 わからない	5%	18%	0%	16%
9 その他	5%	18%	3%	5%



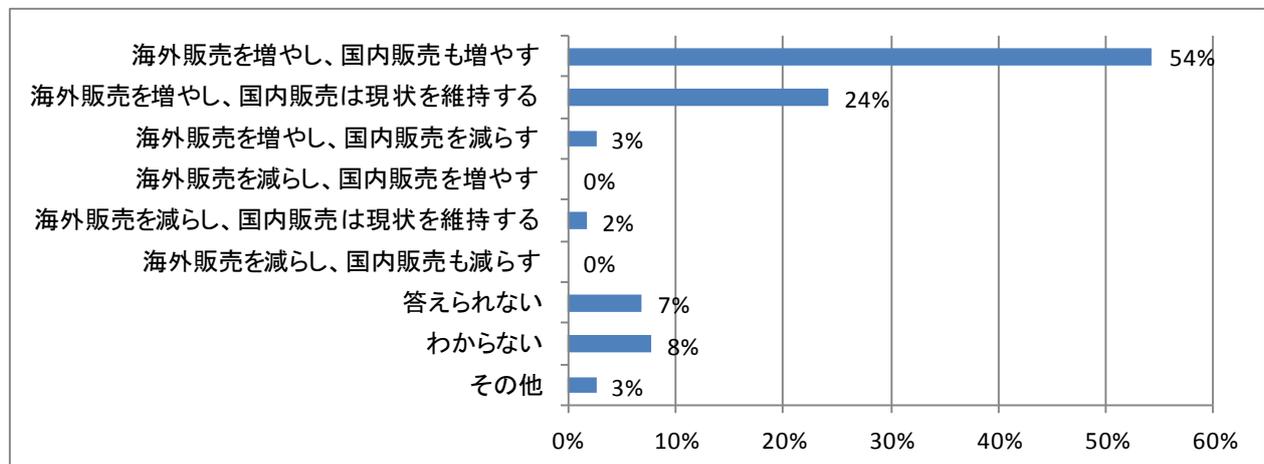
Q19：貴方の今後の海外販売と国内販売の関係の展望についてお教え下さい。（一つだけ）

【回答】

- ・「海外販売を増やし、国内販売も増やす」との回答が最も多く、次いで「海外販売を増やし、国内販売は現状を維持する」との回答が多い。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 海外販売を増やし、国内販売も増やす	63	7	33	23	32%	26%	47%	24%
2 海外販売を増やし、国内販売は現状を維持する	28	1	22	5	14%	4%	31%	5%
3 海外販売を増やし、国内販売を減らす	3	0	2	1	2%	0%	3%	1%
4 海外販売を減らし、国内販売を増やす	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
5 海外販売を減らし、国内販売は現状を維持する	2	1	1	0	1%	4%	1%	0%
6 海外販売を減らし、国内販売も減らす	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
7 答えられない	8	1	2	5	4%	4%	3%	5%
8 わからない	9	2	1	6	5%	7%	1%	6%
9 その他	3	1	1	1	2%	4%	1%	1%
99 回答者に該当しない	78	14	8	56	40%	52%	11%	58%
合計	194	27	70	97				

選択肢	「99」を除いた回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 海外販売を増やし、国内販売も増やす	54%	54%	53%	56%
2 海外販売を増やし、国内販売は現状を維持する	24%	8%	35%	12%
3 海外販売を増やし、国内販売を減らす	3%	0%	3%	2%
4 海外販売を減らし、国内販売を増やす	0%	0%	0%	0%
5 海外販売を減らし、国内販売は現状を維持する	2%	8%	2%	0%
6 海外販売を減らし、国内販売も減らす	0%	0%	0%	0%
7 答えられない	7%	8%	3%	12%
8 わからない	8%	15%	2%	15%
9 その他	3%	8%	2%	2%



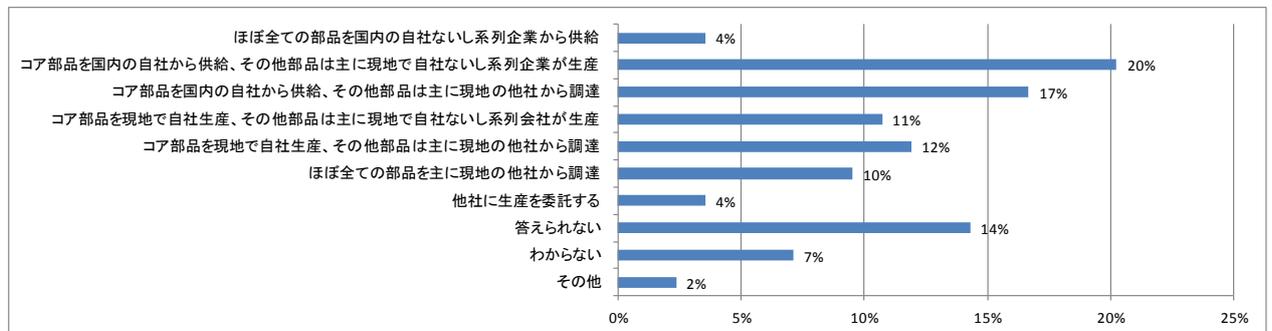
Q20：貴方の海外生産拠点におけるサプライチェーンの今後の方向性について、比較的近いものはどれかをお教え下さい。(一つだけ)

【回答】

- ・サプライチェーンの今後の方向性について、「コア部品を国内の自社から供給、その他部品は主に現地で自社ないし系列企業が生産」、「コア部品を国内の自社から供給、その他部品は主に現地の他社から調達」との回答が多く、コア部品については国内の自社から供給という意向が強いことが窺える。

選択肢	回答数				回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業	全体	建設業	製造業	非製造業
1 ほぼ全ての部品を国内の自社ないし系列企業から供給	3	1	2	0	2%	4%	3%	0%
2 コア部品を国内の自社から供給、その他部品は主に現地で自社ないし系列企業が生産	17	0	16	1	9%	0%	23%	1%
3 コア部品を国内の自社から供給、その他部品は主に現地の他社から調達	14	0	12	2	7%	0%	17%	2%
4 コア部品を現地で自社生産、その他部品は主に現地で自社ないし系列会社が生産	9	3	5	1	5%	11%	7%	1%
5 コア部品を現地で自社生産、その他部品は主に現地の他社から調達	10	0	10	0	5%	0%	14%	0%
6 ほぼ全ての部品を主に現地の他社から調達	8	4	3	1	4%	15%	4%	1%
7 他社に生産を委託する	3	0	0	3	2%	0%	0%	3%
8 答えられない	12	2	3	7	6%	7%	4%	7%
9 わからない	6	2	2	2	3%	7%	3%	2%
10 その他	2	1	1	0	1%	4%	1%	0%
99 回答者に該当しない	111	14	17	80	57%	52%	24%	82%
合計	195	27	71	97				

選択肢	「99」を除いた回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 ほぼ全ての部品を国内の自社ないし系列企業から供給	4%	8%	4%	0%
2 コア部品を国内の自社から供給、その他部品は主に現地で自社ないし系列企業が生産	20%	0%	30%	6%
3 コア部品を国内の自社から供給、その他部品は主に現地の他社から調達	17%	0%	22%	12%
4 コア部品を現地で自社生産、その他部品は主に現地で自社ないし系列会社が生産	11%	23%	9%	6%
5 コア部品を現地で自社生産、その他部品は主に現地の他社から調達	12%	0%	19%	0%
6 ほぼ全ての部品を主に現地の他社から調達	10%	31%	6%	6%
7 他社に生産を委託する	4%	0%	0%	18%
8 答えられない	14%	15%	6%	41%
9 わからない	7%	15%	4%	12%
10 その他	2%	8%	2%	0%



セクション7. 特別のご質問（外国人の国内観光について）

Q21: 外国人観光客を一層増加させるために、何を向上あるいは改善する必要があるかについて、貴方のご認識をお教え下さい。（いくつでも）

【回答】

- ・「日本の観光地の知名度」、「観光地の魅力度」、「言語への外国人の安心度」、「国内移動方法の分かり易さ」、「交通施設や公共施設、商業施設等の外国語案内表示」を挙げる回答が多い。

選択肢	回答率			
	全体	建設業	製造業	非製造業
1 日本の観光地の知名度	50%	52%	45%	52%
2 観光地の魅力度	50%	44%	48%	52%
3 観光資源(文化、自然、歴史的建造物等)の質や量	35%	26%	38%	35%
4 イベント(祭り、展示会、スポーツ大会、国際会議等)の魅力度、頻度	24%	19%	23%	26%
5 言語への外国人の安心度	52%	59%	51%	50%
6 治安への外国人の安心度	10%	7%	13%	9%
7 食事、飲食物等への外国人の安心度	23%	26%	24%	22%
8 衛生への外国人の安心度	7%	4%	13%	3%
9 空港、港湾等の出入国拠点の箇所数やキャパシティー	17%	22%	18%	14%
10 国内移動方法の分かり易さ	47%	52%	44%	47%
11 国内陸上交通の利便性	20%	19%	18%	22%
12 空港、鉄道、バス、船舶などの移動手段相互の接続性	27%	26%	18%	33%
13 宿泊施設の量	10%	15%	7%	11%
14 宿泊施設の質	14%	11%	13%	16%
15 宿泊施設の予約のし易さ	18%	15%	20%	17%
16 交通施設や公共施設、商業施設等の外国語案内表示	48%	59%	44%	48%
17 交通施設や公共施設、商業施設等の外国語アナウンス	26%	11%	32%	25%
18 交通施設や公共施設、商業施設等の外国語を話せるスタッフ	42%	41%	39%	44%
19 交通施設や公共施設、商業施設等の外国語のパンフレット、説明書、伝票類等	32%	37%	31%	30%
20 物価の高さ	9%	11%	8%	9%
21 日本人の親切さやおもてなしの心	25%	19%	24%	27%
22 インターネット環境	35%	33%	27%	41%
23 答えられない	0%	0%	0%	0%
24 わからない	1%	4%	1%	0%
25 その他	4%	4%	1%	5%

